

科目名	外書講読基礎		
授業形態	講義	学年	1
開講時期	2022年度 後期	単位数	2
担当教員	若林 達司		
内容および計画	<p>みなさんが高校まで読んできた英文は教科書用＝高校生用に編集されたものです。語彙レベル、文法項目、文や文章の長さなど高校生の英語学習にほどよく調整された読みやすい英文だったのです。この授業ではいわゆる一般英語のレベル、すなわちネイティブが日常的に読む英文を取り上げて読解にチャレンジしてもらいます。授業で取り上げる英文の話題は最近のもので、学生には国際的な視点をもって臨んでもらいたいと思います。</p> <p>使用するのはニュースメディア、主に英字新聞からの抜粋を集めたテキストです。各回で扱う内容はテキストの章を記載しますので参考にしてください。なお、学生の理解度に沿って授業を進めるため予定通りに進まないこともあり得ることをご承知ください。</p>		
1	エストニアからの教訓 Lessons from Estonia: why it excels at digital learning during Covid		
2	外国人選手にとって東京五輪は多種多様な課題の山 For foreign athletes, the Tokyo Olympics present myriad challenges		
3	日本のポップカルチャー、コロナ禍での様相 Collapse, isolate, adjust and rebuild: How Japanese pop culture fared in the pandemic of 2020		
4	コロナ禍でユダヤ教超正統派社会からの脱出早まる Virus Hastens Exit from Israel's Ultra-Orthodox Community		
5	福島原発事故から10年、再生可能エネルギーへの道 Ten years after Fukushima nuclear disaster, Japan finding path to renewable energy future		
6	探査機「はやぶさ2」が小惑星から採集した砂塵、地球に Ancient asteroid dust collected by Japan's Hayabusa2 probe arrives on Earth		
7	カマラ・ハリスは歴史を作る。彼女の「大きなブレンド」家族もだ Kamala Harris will make history. So will her 'big blended' family		
8	以前シャイだった大坂なおみ、4回目の四大大会優勝 Naomi Osaka rises from shy youngster to four-time Grand Slam champion		
9	中国大手ハイテク企業、社員死亡で注視される Worker deaths put big tech in China under security		
10	ミャンマー、軍事クーデターに芸術家たちが抗議 Pain, poems and protest anthems: Myanmar's coup inspires the art of defiance		
11	ロシアの反政権活動家、ただの「うるさいやつ」から英雄的シンボルに A life in opposition: Navalny's path from Gadfly to heroic symbol		
12	アフガニスタンの病院、貧しい人たちの腎臓で大儲け In Afghanistan, a booming kidney trade preys on the poor		
13	グリーンランドのレアアースをめぐり、米中による争奪戦 Mining magnets: Arctic island finds green power can be curse		

14	ポピュリストか「独裁者」か、それとも？ Why Salvadoreans love their populist president, Nayib Bukele
15	外国人旅行者頼みのオーストラリア農業、収穫できず Without Backpackers to pick them, Crops rot by the ton in Australia

教科書

タイトル	著者名	出版社	ISBN	発行年
15 Selected Units of English through the News Media 2022edition	Masami Takahashi	Asahi Press	978-4-255-15680-4	2022

参考書

成績評価

評価方法	割合(%)
提出物の評価	70%
授業で行う小テスト	30%

学習到達目標	目標1 授業で取り扱ったテーマにおける国際問題について説明できる 目標2 授業で精読した英文を自力で日本語に訳せる 上記2点を大目標としますが、小目標については授業で説明します
先修条件	特に設けません。
実務経験	
その他	